

NO	演題等	講師等(敬称略)	年・月・日
1	異学研修会 観音寺の歴史	観音寺住職 村田理博	17.10.20
2	異学研修会 阿知神社の歴史	阿知神社宮司 石村隆子	17.11.18
3	鳥居跡・鳥居小町・鳥居再訪	当会名誉会長 原圭一郎	17.12.8
4	鳥居村の古縁	当会顧問 山本太郎	18.1.26
5	元禄末期の鳥居 ある文人来遊の記録	当会顧問 小野敏也	18.2.14
6	鳥居村の真意	当会顧問 大森久雄	18.3.9
7	異学研修会 宝島寺の歴史	住職 新子裕定	18.4.3
8	藩政60周年 大原美術館を中心とした日誌録	洋画家 岡本善	18.5.14
9	絵図で見る江戸時代の鳥居村	奥立図書館 内池英樹	18.6.7
10	児島五流をめぐる謎問題	東洋文化センター 別府徳吾	18.7.7
11	鳥居文化歴史記念講演 鳥居の町並み	写真家 中村昭夫	18.9.26
12	鳥居八十八箇所巡礼について 概説 歴史と信仰・石造物から見た解説	観音寺住職 村田理博・鳥居文化歴史センター所長 藤本明	18.10.21
13	異学研修会 善徳寺の歴史	住職 嶋谷啓生 嶋谷真輝	18.11.2
14	幕末の鳥居 代官所襲撃	奥立図書館 徳江啓子	18.12.7
15	鳥居の新旧町名	元鳥居教諭 田中正也	19.1.11
16	古縁・新縁の村方騒動 前半	当会顧問 大森久雄	19.2.8
17	林 字一について	歴史研究者 山下洋	19.3.8
18	異学研修会 鶴形山周辺の史跡めぐり	当会顧問 大森久雄	19.3.15
19	大原孫三郎が鳥居に残した遺書	鳥居ケーブルテレビ 澤田正彦	19.4.13
20	古縁・新縁の村方騒動 後半	当会顧問 大森久雄	19.5.11
21	鳥居川沿いの建造物など	鳥居古蹟顧問 岡野忠彦	19.6.14
22	井上一族と玉泉寺	当会顧問 小野敏也	19.7.12
23	異学研修会 森田酒造・再興荘	森田酒造社長 森田昭二 大原美術館職員	19.9.10
24	大原美術館から見た第三部と第一節	元大原美術館副館長 原浩彦	19.10.11
25	鳥居におけるキリスト教の歴史	鳥居教会牧師 宮崎達雄	19.11.8
26	鳥居幕末騒動秘録 鳥居道一の書簡と司馬遼太郎	元山陽新聞社 小説家 高田清之	19.12.12
27	鳥居地方の用水路 開発の歴史	筑波大学教授 中野美穂子	20.1.13
28	通達門下生 金光庵平と別府琴松	元山陽新聞社 松田俊吉・医師 木村内	20.2.14
29	江戸時代 備中地域の斬首刑	岡山大学教授 倉地尚道	20.3.14
30	あの頃の鳥居 内田謙太郎氏の写真集を解説	当会役員	20.4.1
31	鳥居代官所襲撃 船倉 長連寺	長連寺住職 矢木亮司	20.5.8
32	異学研修会 安養寺・行願院	安養寺住職 小畑徳興・行願院住職 林孝祥	20.5.9
33	堀江城主 橋本 戸川家	郷土史家 杉原尚示	20.6.12
34	大原孫三郎と沖繩征伐	元山陽新聞記者 小説家 高田清之	20.7.1
35	あの頃の鳥居 内田謙太郎氏の写真集を拡大し解説 第2回	当会役員	20.9.11
36	鳥居を守った市長	元山陽新聞記者 吉沢利幸	20.10.9
37	殺後百年 機軸断絶と鉄かん葺	鳥居市教育員 志原睦	20.11.6
38	トルストイからバイブルを贈られた日本青年	山陽学園大学 教授 大田健一	20.12.11
39	江戸時代 備中の国分寺と鳥居	岡山県立記録資料館 定章学	21.1.8
40	手に残る 鳥居の古い道	元山陽新聞記者 倉田幸夫 松田俊吉	21.2.12
41	郷土史家別伝 山本三郎	当会顧問 大森久雄	21.3.12
42	異学研修会 善徳院 国分寺 浅尾陣屋跡	善徳院住職 真西裕成・国分寺住職 飯岡妙恵	21.4.9
43	親類 その生涯と業績	安養寺住職 新子裕定	21.5.14
44	鳥居の文人列伝	当会顧問 小野敏也	21.6.11
45	吉備真備	郷土史家 元鳥居教諭 中山康	21.7.9
46	吉備を彩る地蔵大師たち	片山寺地蔵講堂学僧長 杉橋昌	21.9.1
47	大原家について	鳥居市歴史資料館学僧長 山本太郎	21.10.8
48	鳥居文化歴史記念講演 鳥居の町並み 大正 昭和	鳥居古蹟 関原幸一	21.11.5
49	鳥居における民藝運動	鳥居民藝館館長 安井昭夫	21.12.1
50	神仏分靈と鳥居	観音寺住職 村田理博	22.1.14
51	雲舟における「天狗回廊」の理想	片山寺地蔵講堂学僧長 杉橋昌	22.2.4
52	旧鳥居の祭礼	岡山商科大学非常勤講師 志原睦	22.3.11
53	鳥居町史編纂 あれこれ	当会顧問 大森久雄	22.4.8
54	良寛 その生き方	当会顧問 小野敏也	22.5.13
55	異学研修会 熊野神社・五流尊厳院 藤戸寺	当会顧問 大森久雄	22.5.2
56	鳥居人物風土記	岡山近代史研究会会長 森元辰樹	22.6.1
57	映畫でみる大原美術館の歴史	元NHK記者 渡波祐一	22.7.8
58	鳥居周辺の平野のなりたち	元鳥居自然史博物館館長 中田太海	22.9.9
59	有機設計設計者 藤原寺主計	ノートルダム清心女子大学 教授 上田恭嗣	22.10.14
60	原道治 社会事業からみる人物と業績	山陽学園大学非常勤講師 阿部紀子	22.11.18
61	鳥居町史の足跡	足高神社宮司 井上亮司	22.12.9
62	玉島の歴史	玉島観光文化振興会会長 虫明徳二	23.1.13
63	大原美術館前史 其楽堂の工芸活動	鳥居芸術科学大学教授 鈴木まどか	23.2.1
64	鳥居の町並み保存と行政	元鳥居市助役 鳥居文化遺産館長 室山貴義	23.3.1
65	映畫でみる国分寺五重塔平成大修理	元NHK記者 渡波祐一	23.4.4
66	異学研修会 真備町の古蹟 石鐘	鳥居市文化財保護課学芸員 藤原秀房	23.4.26
67	郷土詩家 舟田道一	当会顧問 大森久雄	23.5.12
68	高松城水攻めをめぐる備中備前部の戦乱	郷土史家 堀和良	23.6.9
69	絵図と写真で鳥居をみる	郷土史家 山本太郎	23.7.14
70	大同越前と備前新田新築	郷土史家 田守卓史	23.9.8
71	奇傑の地理学者 古川古松軒	郷土史家 竹村栄一	23.10.13
72	戦争遺産 亀島山下工場	郷土史家 渡波達男	23.11.17
73	川田藤江 資料とその人物	郷土史家 三宅昭三	23.12.8
74	鳥居の町並み保存	鳥居市文化財保護課学芸員 藤原秀房	24.1.12
75	民謡と鳥居	岡山県民謡協会会長 金光肇	24.2.9
76	花開期	鳥居市立図書館学芸員 渡邊雅男	24.3.8
77	映畫でみる水島コンピナート	元NHK記者 渡波祐一	24.4.12
78	出版記念講演 いしえの歌人に詠まれた 備中児島 名所和歌者 正・純	当会名誉会長 原圭一郎	24.5.1
79	水島成立以前の東海山内川口地域の歴史	郷土史家 堀和良	24.6.14
80	異学研修会 備後村荘など	郷土史家 堀和良	24.6.21
81	瀬江・豊洲地区の宗教の今	郷土史家 杉原尚示	24.7.12
82	鳥居の鉄道	吉備国際大学客教授 小西伸彦	24.9.13
83	大原美術館の二十一世紀	大原美術館理事長 大原謙一郎	24.10.11
84	新縁の出版人代人 源助とその家族と親族	井原市教育員文化遺産研究員 西崎ゆきえ	24.11.8
85	映畫でみる鳥居人物伝	元NHK記者 渡波祐一	24.12.13
86	岡山の橋	鳥居市立図書館学芸員 渡邊雅男	25.1.10
87	歴史を未来に繋ぐ	鳥居建築工房構想設計室主宰 橋村徹	25.2.14
88	備中の石造 泊夫	鳥居市埋蔵文化財センター学芸員 藤原好二	25.3.14
89	本阿彌先生の思い出	鳥居天文台元主任 動物邦男	25.4.11
90	江戸時代における鳥居村の町並みと備前	鳥居市歴史資料館館長 山本太郎	25.5.9
91	異学研修会 高松城水攻め及び足守町並み	当会役員 山根隆	25.6.6
92	鳥居真意 真心の深淵二任せ	岡山地方史研究会会長 内池英樹	25.6.13
93	山田方谷とその師・弟子たち	山田方向に学ぶ会代表世話人 源辺清夫	25.7.11
94	大原孫三郎の別荘建築主義	ノートルダム清心女子大学教授 上田恭嗣	25.9.12
95	高瀬舟の歴史	岡山県立博物館館長 田村啓介	25.10.10
96	高瀬川と小田川の過去・現在・未来	岡山山内川事務所職員	25.11.14
97	備中神楽 よもやま話	岡山県神社庁所属上房社 妹尾貴治	25.12.12
98	幕末の鳥居村と玉島藩	鳥居市歴史資料館館長 山本太郎	26.1.9
99	由加山 門前町の様相について	岡山商科大学非常勤講師 志原睦	26.2.13
100	新本 義民について	郷土文化課主任 世田健一	26.3.13
101	備中地方の民話	岡山民俗学会名誉理事長 立石泰利	26.4.1
102	映畫記録 美穂地区界隈の祭礼	岡山商科大学非常勤講師 志原睦	26.5.8
103	異学研修会 金谷神社跡・歴史資料整備室・矢野本陣石井家・福武家住宅	室橋氏・整備室職員・ボランティアガイド	26.6.5
104	岡山藩主の備内出立と備前	歴史研究者 立石泰利	26.6.12
105	故・和辻精一氏の建築	(株) 藤木工務店鳥居支店PM担当部長 笠木善二	26.7.1
106	備中鳥居寺 100回 記念講演会「絵図・写真でみる鳥居の歴史」	備中鳥居寺住職 山本太郎・志原睦	26.9.11
107	妻仕の仕事 健康・無駄・真面目そして紙張らない	鳥居ガラス 小谷真三	26.10.9
108	異学研修会 文化財保護とこれからの鳥居	岡山理科大学教授 江藤嗣人	26.11.13
109	水島地域の公舎の歴史と再生に向けた取り組み	みずしま財団理事・研究員 塩原敏史	26.12.11
110	真備の人物 荒木文十郎 徳	鳥居市文化財保護課学芸員 藤原秀房	27.1.8
111	戦国武将 荒木村重の真実	荒木村重研究者 竹本弘子	27.2.12
112	岡山のみちづくりの歴史	国土交通省備前事務所所長 渡邊俊一	27.3.12
113	井原ゆかりの先人	先人顕彰会井原幹事長 片岡貞仁	27.4.9
114	備中の近代絵巻を中心に	鳥居市立美術館主幹 前田眞	27.5.14
115	異学研修会 井原市の史跡めぐり	先人顕彰会井原幹事長 片岡貞仁 大島千鶴	27.5.29
116	備前孫三郎の建築を通して 鳥居の黒と白・白と赤	坂浦辺設計事務所代表 西村清規	27.6.11
117	児島高徳と五流尊厳院	鳥居市歴史資料館学僧長 大島千鶴	27.7.9
118	100周年記念シンポジウム 備中鳥居の漢字―三島中洲と決沢栄一―	主催：公民館協賛団法入沢栄一記念財団	27.9.10
119	若山牧女と岡山	吉備路文学館館長 湯澤隆三	27.10.15
120	異学研修会 鳥居教会・若竹の橋 鳥居に残した西村伊作の建築文化	一級建築士 中村隆二	27.11.12
121	林字一と義新の志士	歴史研究者 立石泰利	27.12.10
122	鳥居の名代官	歴史研究者 山本太郎	28.1.14
123	北条重隆と井原の山城	岡山学院大学教授 尾崎朝	28.2.18
124	鳥居の水瀬について	元鳥居市職員 小谷眞	28.3.10
125	モンテナルの父 加藤尾秀忠	井原市教育員文化遺産研究員 柳沢純子	28.4.14
126	こまでわかった! 備の古縁	郷土文化歴史センターの館長 平井典子	28.5.12
127	異学研修会 郷土市史の古縁及び史跡めぐり	郷土市文化課学芸員 村田昌	28.5.26
128	鳥居次郎と鳥居	大原美術館主任学芸員 吉川あゆみ	28.6.9
129	幕末明治の備前・備中の名士たち―三島・野崎・大原―	二松亭舎大学学芸部教授 坂内悦子	28.7.14
130	横溝正史と岡山	横溝正史研究者 網本善光	28.9.15
131	原道治没後50年「敵えて天下の先とあらず 原 准治の人生」出版記念シンポジウム	コーディネーター：原田恵子	28.10.13
132	異学研修会 鳥居中央病院の鳥居（建前・結露・民謡）大原集賢と鳥居中央病院	(有)UP設計相談所 辻野純徳	28.11.10
133	藤原真一の世界	吉備路文学館 奥富紀子・鳥居市立美術館 佐々木千恵	28.12.8
134	社会真実 大原家の人々	歴史研究者 山本太郎	29.1.12
135	岡山弁再発見!	岡山弁協会会長 岡山山内	29.2.9
136	原文 辻原 一二三の師承と南京番	南島引渡会 門田宗二・南島会 二階堂文雄	29.3.9
137	良寛と子ども	児童文学者・現代詩人 川越文子	29.4.13
138	『中世狂歌の世界II』東寺徳新見荘の生成と展開	兵庫県立大学大学院非常勤講師・筑波大学文学博士 辰田秀雄	29.5.11
139	異学研修会 「新見荘の歴史」	兵庫県立大学大学院非常勤講師・筑波大学文学博士 辰田秀雄	29.5.27
140	古縁時代から古代の備中東部地域	岡山理科大学教授 文学博士 亀田修一	29.6.8
141	岡山の中・宇喜多嘉家、秀家と支えた重臣 明石御陣頭	岡山歴史学研究会会長 天野徳昭	29.7.13
142	岡山の宝篋山 瀬江一休堂	岡山歴史学研究会 瀬江孝吉	29.9.14
143	備と備前	日本郷土玩具館 大野弘幸	29.10.12
144	高瀬舟向と備中大月山重光寺	雲舟を語る会 大島千鶴	29.11.16
145	備前大工	備前大工顕彰会代表 三宅邦夫	29.12.14
146	鳥居村の織守	当会顧問 志原睦	30.1.11
147	吉備津彦神の黙示録	岡山城天守閣展示物専門員 出宮徳尚	30.2.8
148	山田方谷と明治維新	岡山県立博物館館長 藤原好二・学芸員 藤原敏史 竹原伸之	30.3.8
149	ソウ山開道を江戸へ歩く	元岡山県立記録資料館館長 在崎久氏	30.4.12
150	備前時代の犬養木堂の足跡	犬養木堂記念館館長 坂野忠司	30.5.10
151	異学研修会 宝徳寺・円通寺・蓮花寺を巡る		30.6.1
152	下津井と北船船	わかし下津井船船問屋元館長 矢吹勝利	30.6.14
153	ビデオで見る鳥居の歴史	藤おこし湯々副代表 大隈久正氏・大塚文子	30.9.13
154	池田綱政と後醍醐	岡山人物誌を語る会 杉嘉夫	30.10.11